

栃木県総合教育センターだより

# 学びの杜通信

第106号 令和7(2025)年4月4日発行



## 令和7(2025)年度の開始に当たって

栃木県総合教育センター所長 高野 和泰

当センターは、教職員研修、教育に関する調査研究、教育相談及び幼児教育の充実並びに県民の生涯学習活動への支援を推進し、学校教育及び生涯学習の振興に資する役割を担っております。令和7(2025)年度も「学びの伴走者」として、子どもから大人まで、県民の皆様が充実した学びの機会を得られるよう、以下に示した事業に取り組んでまいります。



**令和7(2025)年度 栃木県総合教育センターの主な事業**  
子どもから大人まで幅広く、県民の皆様の学びの伴走者としてサポートいたします。

※ センターWebサイトをリンクしています。クリックください  
☆ 新規事業

<p>※ <b>教職員研修</b></p> <p><b>キャリアステージ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭：初任、2年目、3年目、5年目、中堅、20年目</li> <li>・養護教諭：新採、2年目、5年目、中堅、20年目</li> <li>・栄養教職員：新採、2年目、5年目、中堅、20年目</li> <li>・実習助手：新採、5年目、中堅、20年目</li> <li>・寄宿舎指導員：新採、5年目、中堅、20年目</li> <li>・事務職員：新採、5年目、中堅</li> </ul> <p><b>専門性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職位に応じた研修</li> <li>・ミドルリーダーを育成する研修</li> <li>・教育種別に関する研修</li> <li>・特別支援教育に関する研修</li> <li>・教科指導に関する研修</li> <li>・ICTに関する研修</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研修に関する研修</li> <li>・学校図書館に関する研修</li> <li>・とちぎの教育未来塾</li> <li>・教職員サマーセミナー</li> <li>・教育種別特別講座 等</li> </ul>	<p>※ <b>調査研究</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校における教科指導充実に関する調査研究</li> <li>・教育の情報化に対応した学校の在り方に関する調査研究</li> <li>☆児童生徒支援に関する指導資料の作成（「学校における居心地向上実践研究事業」として実施）</li> <li>☆特別支援学校におけるカリキュラム・マネジメント～一人一人の自立を支える教育活動の質の向上を目指して～</li> <li>・栃木県教育研究発表大会</li> </ul> <p>・小・中学校における教員の資質・能力向上に関する調査研究</p> <p>・教育に関する各種統計調査</p>
<p>※ <b>学校支援</b></p> <p><b>講師派遣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研修の支援</li> </ul> <p>【問合せ先：研究調査部】</p> <p><b>情報収集・発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導等に関する支援</li> <li>・当センターWebサイト資料の充実</li> </ul> <p>※ <b>教育相談</b></p> <p><b>来所相談</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと保護者</li> </ul> <p><b>講師派遣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研修・事例発表等の支援</li> </ul> <p>【問合せ先：教育相談部】</p>	<p>※ <b>生涯学習</b></p> <p><b>研修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援者養成研修</li> <li>・人権教育指導者専門研修</li> <li>・地域づくりスキルアップセミナー</li> <li>・地域学校協働活動推進員養成研修</li> <li>☆地域へ飛び出せ！</li> <li>ボランティア実践セミナー</li> </ul> <p><b>学習機会提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎ県民力レッジ</li> <li>・学びの杜の冬休み</li> <li>～ふれる・つくる・考える～</li> </ul> <p><b>講師派遣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA・各種団体・市町等への活動支援（出前講座）【問合せ先：生涯学習部】</li> </ul> <p><b>情報提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書資料室</li> <li>・とちぎレインボーネット</li> <li>・生涯学習ボランティアセンター</li> </ul> <p><b>調査研究</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆県立学校におけるコミュニティ・スクールの仕組みを生かした取組に関する調査研究</li> </ul>
<p>※ <b>幼児教育</b></p> <p><b>研修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本研修【新採、5年目、中堅】</li> <li>・幼児期の特別支援教育研修</li> <li>・教育課程研究会【幼児教育】</li> <li>・幼稚園・こども園・保育所主任等研修</li> </ul> <p><b>幼小連携</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼小連携推進会議</li> <li>・合同研修【幼小】</li> <li>・幼小接続推進者研修</li> <li>・とちぎの幼小カリキュラム接続プロジェクト</li> </ul> <p><b>情報提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育情報誌「おうち」</li> </ul> <p><b>講師派遣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育・保育アドバイザー</li> </ul> <p>【問合せ先：幼児教育部】</p> <p><b>調査研究</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆架け橋期の教育実践に関する調査研究</li> </ul>	

今後とも、所員一同、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

# 学校支援として校内研修をサポートしています

先生方にとってよりよい研修会等となるように、センターの社会教育主事や指導主事が講師として学校に伺います。以下の表を御確認の上、各担当部へ直接電話でお申込みください。日時、研修内容など御要望に応じられるよう、出来る限り努めて参ります。テーマに無い研修に関しても承れることもありますので、まずはぜひ御相談ください。

## 社会教育に関する研修支援

生涯学習部 TEL 028-665-7206

※ 下記テーマにない生涯学習・社会教育に関する内容についても対応可能です。お気軽に御相談ください。

No.	テーマ	目安時間	主な内容
1	人権学習	60～120分	参加体験型の学習を通して、人権問題への理解を深めるとともに、人権を尊重できる意識を高めます。保護者会等での実施も可能です。
2	学校・家庭・地域の連携	60～120分	学校運営協議会等で行われる、教職員と地域の方や保護者を交えた「熟議」の進め方を、模擬体験を通して学びます。
3	保護者対象の学習会	60～120分	保護者会(学年・学級懇談会)・PTA(活動)等における保護者同士の話し合い活動を充実するため、親学習プログラムの活用方法を中心に、ファシリテーター(進行役)の役割や進め方について学びます。

## 学習指導等に関する研修支援

研究調査部 TEL 028-665-7204

※ 実施目安時間は60～120分程度で相談に応じます。下記テーマにない研修に関しても、お気軽に御相談ください。

No.	テーマ	対象	内容
1	各教科等の授業研究	小・中・高	学校課題の解決に向けて実施する各教科等の授業研究会をサポートします。授業参観や授業研究会を通して、授業づくりのポイントや授業改善につながる視点を先生方と一緒に検討していきます。指導案検討の段階から一緒に取り組むことも可能です。
2	各教科等における探究的な学習を取り入れた指導の充実	高	各教科・科目等において「探究的な学習」を効果的に取り入れた授業デザインや授業展開の方法について、演習を通して理解を深めます。また、ルーブリックの作成と活用方法についても学びます。
3	情報教育・ICT活用	小・中・高	情報モラル教育やプログラミング教育、その他、各種クラウドサービスの効果的な活用やショートカットキーの活用、業務の効率化などについて、学校の実態に合わせて学びます。
4	児童生徒の発達を支える指導	小・中・高	すべての児童生徒を対象とした発達支持的生徒指導に着目し、生徒指導と学習指導を一体的に推進する基本的な考え方や手立てについて学びます。学級(HR)経営や特別活動、本県の学業指導との関連なども、ニーズに合わせて学びます。
5	マネジメント	小・中・高	組織マネジメントやカリキュラム・マネジメントの考え方を踏まえ、各学校の教育目標、ミッション、ポリシー等の実現に向け、教育活動の評価と改善策などを考えます。
6	危機管理	小・中	学校における具体的な危機の場面を設定し、リスクの洗い出し、クロスロード、シミュレーションを通して、組織全体の危機管理意識を高めます。

## 教育相談・特別支援教育に関する研修支援

教育相談部 TEL 028-665-7210

7211

No.	テーマ	目安時間	主な内容
1	いじめの理解と対応	50～90分	いじめ防止対策推進法に基づきいじめの認知、いじめの早期発見、早期対応、いじめの未然防止、組織的な対応等について考えます。
2	不登校の理解と対応	50～90分	不登校の考え方、不登校対策、児童生徒への支援、保護者との連携、組織的対応等について考えます。
3	通常の学級における特別支援教育	50～90分	通常の学級における指導・支援の基本的な考え方や特別支援教育コーディネーターを中心とした組織的な指導・支援、合理的配慮の提供等について学びます。
4	Q-Uの活用	50～120分	Q-Uの各シートの見方と活用のポイントについて学びます。 (※ Q-Uの結果を用いた事例検討等を実施することも可能です。)
5	自立活動の指導の在り方	50～90分	自立活動の指導の基本的な考え方、個々の児童生徒の実態把握から適切な指導目標や具体的な指導内容を設定するためのポイント等について考えます。 (※ 自立活動に関する授業研究会に参加することも可能です。)
6	事例検討	60～90分	児童生徒への指導・支援の方針や具体策を考えます。
7	その他		上記の内容以外にも、カウンセリングマインドやアサーショントレーニング等、学校の要望に応じて実施することも可能です。

## 幼児教育と小学校教育との接続に関する研修支援

幼児教育部 TEL 028-665-7215

No.	テーマ	目安時間	主な内容
1	架け橋期の教育の充実	60～90分	スタートカリキュラムや生活科の充実のために大切にしたいこと等を学び、架け橋期(5歳児から1年生の2年間)の教育の在り方について考えます。
2	子どもの育ちと学びをつなぐために	60～90分	幼児期の指導要録や口頭による情報交換の趣旨と内容を踏まえ、小学校において一人一人が自分らしさを発揮しながら学ぶための指導の在り方について考えます。

# 当センターがまとめたパンフレットや冊子を御活用いただけます

以下の①～⑦は、当センターがまとめたパンフレットで「令和7（2025）年3月発行」の最新版となります。

## ① 社会教育における「対面型」と「オンライン型」の研修による学習効果に関する調査研究

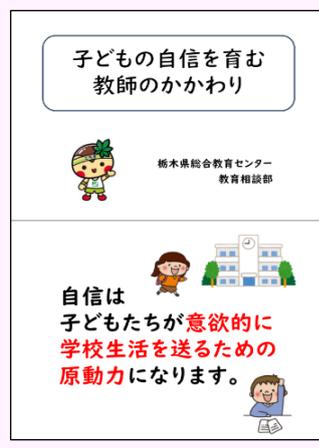


社会教育における今後の研修の在り方について考えることを目的として、「対面型」研修と「オンライン型」研修の学習効果（特に、社会教育において重要な「人のつながりづくり」に焦点を当てる）を比較し、両者の利点と課題を明らかにする調査を実施しました。また、この結果をまとめた報告書とリーフレットを作成しました。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/research>  
Webサイト「とちぎレインボーネット」にて掲載  
【問合せ先】生涯学習部（TEL 028-665-7206）



## ② 子どもの自信を育む教師のかかわり

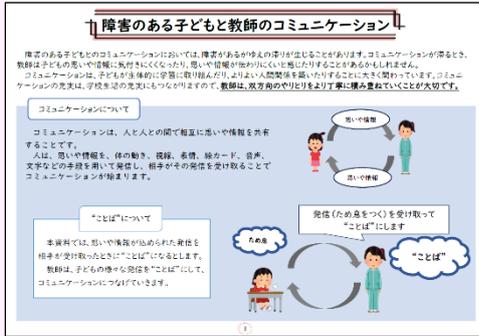


自信は子どもが意欲的な学校生活を送るための原動力であり、子どもの自信を育む教師のかかわりは、不登校対策やいじめ防止につながる発達支持的生徒指導になると考えられます。本資料では、子どもの自信を育む教師のかかわりにおいて大切にしたいことを、子どもが『大丈夫』と思えることと『できる』と思えることの2つの視点からまとめました。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/sodan/cyosa/cyosa-r06.htm>  
【問合せ先】教育相談部（TEL 028-665-7210・7211）



## ③ 障害のある子どもとのコミュニケーション



障害のある子どもとのコミュニケーションにおいては、障害があるがゆえの滞りが生じることがあるため、教師は子どもとのやりとりを丁寧に積み重ねようと心掛けることが大切です。本資料では、障害のある子どもとのコミュニケーションにおいて、大切にしたいことを、実践例とともにまとめました。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/sodan/cyosa/cyosa-r06-2.htm>  
【問合せ先】教育相談部（TEL 028-665-7210・7211）



## ④ 教科における探究的な学習の充実

～新しい時代に求められる資質・能力の育成を目指して～

(高等学校における教科指導充実に関する調査研究)



理論編Ⅱ



実践編

高等学校では、「探究」が授業改善のキーワードとなっており、その充実を目指して、昨年度に引き続き「理論編Ⅱ」と「実践編」の資料を作成しました。「理論編Ⅱ」では、生徒の主体的な学びを促すルーブリック活用の考え方、「実践編」では、国語科、数学科、理科（生物）、芸術科（音楽）、外国語科（英語）、家庭科、情報科の具体的な実践例をWebサイトに掲載しています。授業改善のための参考資料の一つとして、御活用ください。

[https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/kyokasido\\_r06\\_koko/index.html](https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/kyokasido_r06_koko/index.html)

【問合せ先】 研究調査部 (Tel 028-665-7204)



## ⑤ 私の学びを支える校内研修 ～教師として成長するために～

(小・中学校における教員の資質・能力の向上に関する調査研究)



教員の資質・能力の向上のために、自らの日々の経験や他者から学ぶといった「現場の経験」が一層重視されており、校内研修の充実が求められています。本リーフレットでは、校内研修に前向きに取り組んでいる県内の小・中学校を取材し、各校の実践を基にして校内研修が充実するポイントを5つにまとめました。さらに、実践の中から好事例を取り上げ、先生方の声とともに紹介しています。校内研修に取り組む際の参考資料の一つとして、それぞれの立場で御活用ください。

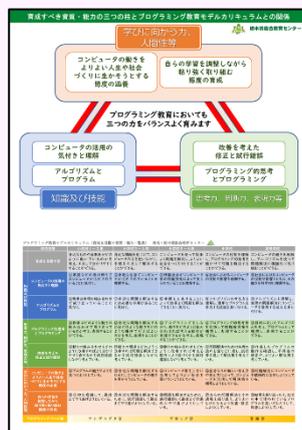
[https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/r06\\_konai\\_shochu/index.html](https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/r06_konai_shochu/index.html)

【問合せ先】 研究調査部 (Tel 028-665-7204)



## ⑥ プログラミング教育の充実を目指して

(教育の情報化に対応した学校の在り方に関する調査研究)



プログラミング教育を充実させ、児童・生徒の「情報活用能力」の着実な育成を図ることを目指して、プログラミング教育における小・中・高を通して育成すべき資質・能力を明確にした体系的なカリキュラムのモデルを作成しました。Webサイトには、カリキュラムのモデルの他、育成を目指す資質・能力の視点で分類した授業事例やその活用の仕方を掲載しています。各学校において、より充実したプログラミング教育が実施できるよう、参考資料の一つとして、御活用ください。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/educenter/ICTPortal/programming>

【問合せ先】 研究調査部 (Tel 028-665-7204)



